



早く学校になれたいなあ～（富岡小中学校入学式 / 三春校）

3月の  
定例会

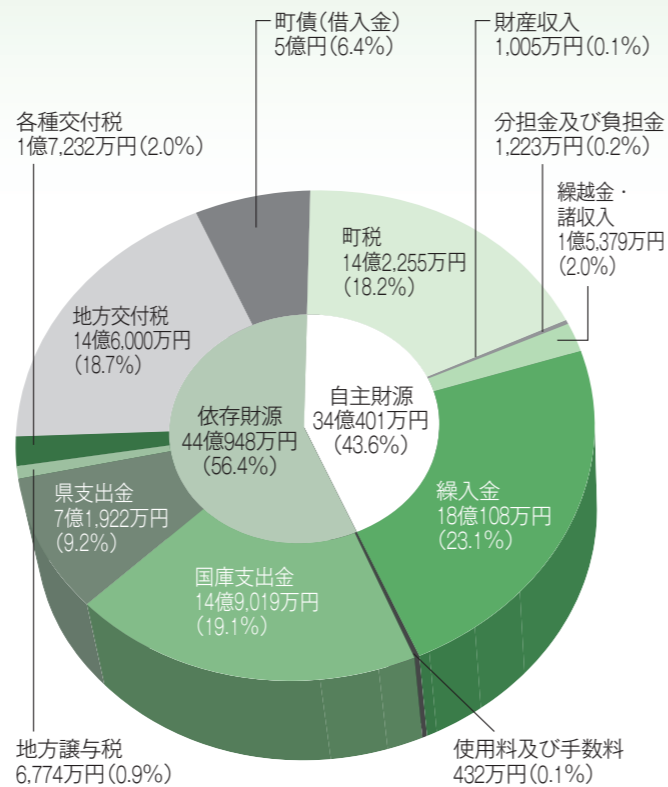
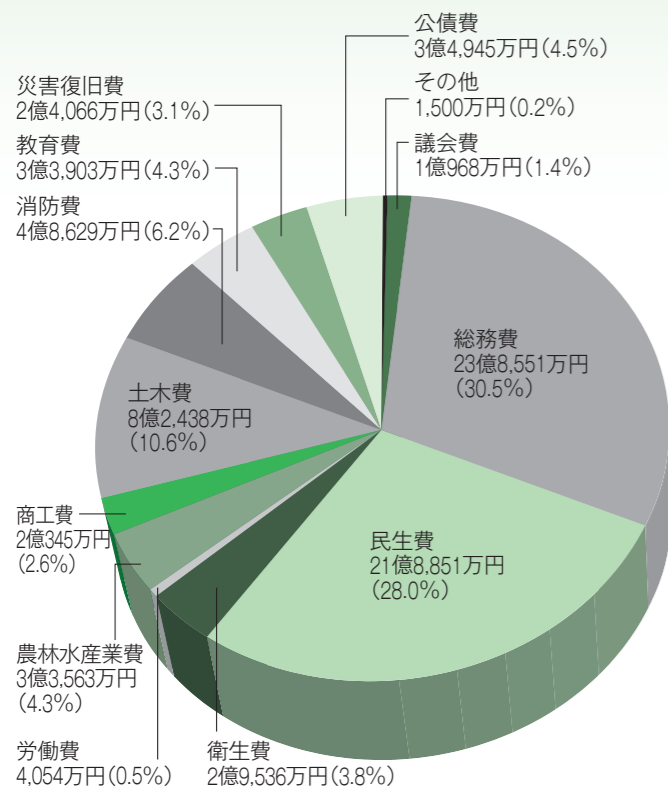
- ②平成25年度一般会計当初予算 78億1,349万円で町の復旧復興を
- ④生かせ提言！ 一般会計 質疑
- ⑪ズバリ!! 町政を問う 7議員が質問
- ⑲委員会活動報告

# 78億1,349万円

# 町の復旧復興を

## 歳出 78億1,349万円

## 歳入 78億1,349万円



### ●25年度各会計の予算額(全会一致で可決)

会計別	本年度予算額	前年度予算額	対比率
一般会計	78億1,349万円	70億4,683万円	10.8% 増
特別会計			
国民健康保険	21億210万円	16億5,719万円	26.8% 増
公設地方卸売市場	2万円	2万円	-
蛇谷須特環下水道	3,020万円	1,393万円	116.7% 増
公共下水道	6億1,117万円	5億8,594万円	4.3% 増
農業集落排水	1億3,144万円	8,057万円	63.1% 増
曲田土地区画整理	308万円	2,136万円	85.5% 減
介護保険	11億4,987万円	11億5,430万円	0.38% 減
後期高齢者医療	9,750万円	1億355万円	5.9% 減
仮設診療所	7,549万円	5,907万円	27.8% 増
介護サービス事業	417万円	353万円	18.0% 増
合計	120億1,853万円	107億2,629万円	12.0% 増

### おぼえておきたい、この『数字』

◎24年度末 地方債(借金)残高 **70億5,581万円**  
 ※町民一人あたりの借金 約49万円(利子は含まれません)

◎24年度末 基金(貯金)残高 **57億8,897万円**  
 ※町民一人あたりの貯金 約40万円

◎25年度見込 公債費(借金返済) **元金6億7,296万円**  
**利子1億9,635万円**  
 ※町民一人あたりの借金返済 約6万円(利子を含む)

※町民一人あたりの金額は、平成25年3月末現在の住民登録人口数14,489人で除した金額です。

### 3月定例会あらまし…

3月11日から15日まで5日間の会期で3月定例会を開催しました。今定例会では、地域主権改革一括法に伴った国県より町へ権限委譲される介護福祉サービスなどの条例制定や平成25年度会計別当初予算案など48案件を審議。提出された議案は、慎重な審議を経てすべて原案のとおり可決しました。

また、一般質問では7議員が登壇し、当面する行政の問題点などを伺いただきました。

復興まちづくり計画に **3,000万円**

町の復旧と更なる発展を目指す計画を作成します。

町内のパトロールに **1億9,000万円**

防犯防火パトロールを実施し、町民の財産を守ります。

コミュニティの推進に **8,300万円**

各地区のサロン等に復興支援員や囁託員等を配置します。

子どもたちの再会に **680万円**

再会の集いを開催し、子ども達の絆を深めます。

### 歳出予算の用語説明

- ・歳出……………一年間の全ての支出のこと
- ・議会費……………議会の活動に要する経費
- ・総務費……………全般的な管理に要する経費等
- ・民生費……………福祉施設の整備など、町民が一定水準の生活と安定した社会生活を保障するのに必要な経費
- ・衛生費……………町民が健康にして衛生的な生活環境を保持するための経費
- ・農林水産業費…農林水産業の振興に要する経費
- ・商工費……………商工業の振興に要する経費
- ・土木費……………土木事業に要する経費
- ・消防費……………消防に要する経費
- ・教育費……………教育関係に要する経費
- ・災害復旧費…災害によって生じた被害の復旧に要する経費
- ・公債費……………町債返済に要する経費

### 歳入予算の用語説明

- ・歳入……………一年間のすべての収入のこと
- ・町税……………皆さんが町に収めた税金
- ・繰入金……………各種基金から繰り入れられたお金
- ・繰越金……………前年度から繰り越されるお金
- ・財産収入……………町の持つ財産を運用したり売ったりしたお金
- ・諸収入……………雑入など、その他の様々な収入
- ・使用料及び手数料…住民票などの交付に手数料として支払ったお金
- ・分担金及び負担金…特定の利益を受けた方から負担していただいたお金
- ・国庫・県支出金…特定の目的のために国や県から交付されたお金
- ・町債……………町の借金のこと。大きな事業を行なうために、国や金融機関から借り入れたお金
- ・地方譲与税……………国が徴収した自動車重量税などから配分されたお金
- ・各種交付金……………所得税や自動車取得税など国県から配分されたお金

町民のために

# 生かさせ提言！

## 一般会計

新年度予算がどのように使われるのかを  
審議しました。  
いくつかの質疑内容をご紹介します。

### 自治会等への支援を

**問** 行政区総会などの各種会議を積極的に開催するよう各行政区長に促すとともに、引き続き正副区長に対する報酬を。

**答 総務課長** 全町民が全国各地で避難しており、行政区の機能は十分に果たしているとは言えませんが、今後も行政区長会を存

続させます。次年度も正副行政区長に報酬を支給し、各行政区民間の絆を維持するため各種会議等の開催を促します。



行政区長会を開催

**問** 仮設住宅自治会役員への報酬は。

**答 総務課長** 既に、

正副自治会長には役員報酬を支払っています。が、その他の自治会役員への報酬はありません。各自治会の組織体系や活動状況を把握し、検討します。

**問** 「コミュニティ推進団体等助成金」とは。

**答 生活支援課長**

一団体あたり6万円の均等割と一戸あたり500円の戸数割を加算した金額を助成します。

### 住民説明会の開催を

**問** 新年度における住民説明会の実施計画は。

**答 企画課長** 前年度同様に、9箇所の会場で年2回開催します。

**問** 行政区や自治会を主とする小規模な住民説明会の開催を。

**答 企画課長** 各行政区や自治会より説明会の開催要請を受けた上で実施します。



多くの町民が参加した住民説明会(いわき会場)

### 町民参加型の計画づくりを

**問** 町民が自ら考える復興まちづくり計画の策定を検討しているか。

**答 企画課長** 町民や有識者などを構成員とした町づくり委員会を設置し、計画策定を行ないます。

ています。また、高校生を対象とする再会の集いも計画しています。

適切であると判断しています。

**問** 宿泊で行なう「再会の集い」も計画しては。

**答 教育長** 多くの方の参加を望むには、日帰りで行なうことが

続を望むが。

**答 教育長** 他県での開催や双葉郡内学校での開催も含めて検討するとともに、今後も事業を継続します。

### 安全な通学を

**問** 郡山市内から三春学校までのスクールバス運行の見直しを。

**答 教育総務課長** 児童生徒を安全に通学できるように運行ルートなどの見直しを行ないます。

### 介護や福祉の強化を

**問** 町社会福祉協議会事業体制の強化を。

**答 町長** 町社会福祉協議会が本来の業務を執行できるように組織体制を整えます。

**問** いわき市内における介護サービスの強化を。

**答 健康福祉課長** いわき市内には生活支援相談員を5名配置



敬老会の開催を(平成22年9月開催)

し、高齢者介護に対応します。

加者の移動手段などを考慮し、開催について前向きに検討します。

**問** 町敬老会を郡山市やいわき市で開催しては。

**答 町長** 敬老会参加者による敬老会には、引き続き支援を行ないます。

### 子どもたちに再会する機会を

**問** 小中学生を対象とする「再会の集い」の計画概要は。

**答 教育総務課長** 再会の集いに参加した児童生徒および保護者からの意見や要望を参考に、新年度は「夏休み期間中」「日帰り」で行ない、より多くの小中学生が集える機会を設けることを計画し



想いを寄せ書きする子どもたち

いわき出張所の充実を

**問** いわき出張所の移転、または、新たに建設する考えは。

**答 総務課長** いわき出張所の移転先となる空き事務所などを現在模索しています。

**町長** 新たな出張所の建設については、今後、検討します。

**問** いわき出張所の強化を。

**答 町長** いわき出張所を支所と改め、充実を図ります。



県合同庁舎内設置のいわき出張所の今後は

事業内容の精査を

**問** 町社会福祉協議会の傘下団体「おだがいさまセンター」の事業実績を考慮し、福祉から生涯学習に変更しは。

**答 町長** 国県補助金申請の手続き上、所管の変更は難しいです。

**問** 「全国小学生ゴルフ選手権大会」は、次年度以降も継続するのか。

**答 町長** 国県と本事業の継続性について協議した結果、平成27年度に開催する第10回大会まで町が開催し、それ以降は県が実施することとしています。

**問** 避難生活ネットワーク構築業務委託の概要は。

**答 町長** 「町と子どもたちの未来のためにできること」を目的とし活動を展開している団体と委託契約を締結する予算を計上していますが、団体の事業計画内容を十分に精査する必要がありますことから、未執行、または予算を減額します。

**問** 電話交換業務を県内業者に委託しては。

**答 総務課長** 震災以降の実績を踏まえ、従前同様、東京に本店を構える会社と委託契約を締結します。

**問** 震災直後における職員残業手当は。

**答 町長** 双葉郡内町村同様、早急に対応します。

**問** 全ての事業内容を精査し、事業の廃止や休止といった英断を。

**答 町長** 長期化する避難生活対策を第一とし、他事業のスリム化を図ります。

特別会計

公設地方卸売市場 事業特別会計

**問** 本特別会計を廃止し、一般会計での運用を。

**答 町長** 流通拠点の一つとして青果市場が必要ですので、特別会計を継続します。

蛇谷須地区特定環境保全公共下水道事業 特別会計

**問** 公債金を一括償還しては。

**答 町長** 公債金の一括償還に関する規制緩和措置を確認し、適切に対応します。

介護保険事業特別会計予算

**問** いわき地区における包括支援センターの事業拡充を。

**答 健康福祉課長** 職員1名をいわき地区に派遣し、介護認定調査を行ない、充実を図ります。

なお、介護保険に関わる事業は市内の各事業所に依頼しています。

「こんな」ことが

決まりました

(一) 議案を除く全ての議案が全会一致・原案可決

条例制定及び改正

地方分権を推進

国県の権限のいくつかを町に移し、地方自治体の自主性強化および自由度の拡大を図る地域主権改革に伴い、町営住宅への入居基準や道路構造基準などを新たに設けました。

また、土地や建物などの財産を国にも譲与・無償貸付することができま

平成25年度の町税などを減免

東日本大震災および原子力災害の被害を受けた納税者等が納付すべき平成25年度の町民税(※1)や介護保険料などを前年度に引き続き減免します。

(※1)町民税は個人所得金額によって減免率が異なります。

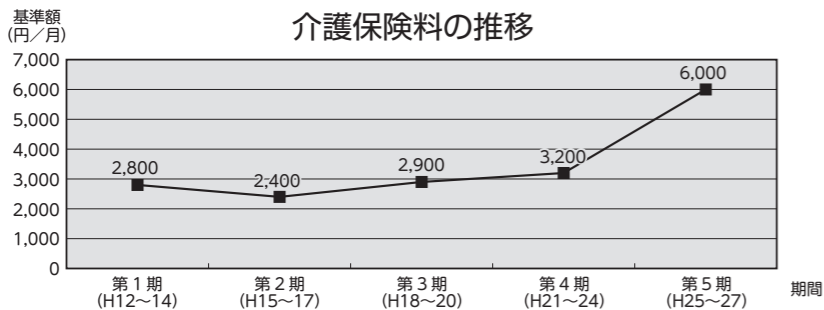
森林整備計画を制定

森林法に基づいた町内森林の整備計画を制定しました。

しかし、現在、森林整備が困難なことから本計画は暫定的運用であり、帰還後再度見直しを行ないます。

介護保険料を増加

介護認定者数や介護給付費の大幅な増加により、介護保険に関する財源が確保できないことから、町介護保険料を増加しました。なお、前述のとおり、全て減免となります。



討論

**反対** 山本育男 議員

町三役の給与削減率は、東日本大震災による特例措置として、現行条例の「5%」を「20%」に読み替えて執行しています。

町民は、町執行部が通常業務に加え、東日本大震災および原発事故に関する業務を懸命に取り組んでいることを理解していると思いますので、給与削減率を震災以前の5%とすべきです。反対します。

**賛成** 黒澤英男 議員

震災以降、議員報酬も町三役給与と同様に20%削減を実施しましたが、議会と町は各々の役割があり、給与等に関して同調する必要はないと考えます。

「この時期だからこそ、給与削減率を20%とする」という、町長の提案を尊重すべきです。賛成します。

	町長	副町長	教育長
現行額	774,300円	611,800円	579,500円
減額後	619,400円	489,400円	463,600円

# 一般会計 補正予算 1億9,847万円を減額

総額79億6,824万円に

平成24年度一般会計の補正予算を、原案のとおり可決しました。  
(全会一致・原案可決)

## 一般会計

# 質疑

あれこれ

予算審議の質疑応答をいくつかご紹介します。

### 借上げ自治会に支援を

**問** 借上住宅自治会長に対する報酬は。  
**答** 総務課長 各借上住宅自治会への支援はありますが、会長報酬はありません。

**問** 借上住宅自治会に対する支援金額は。  
**答** 生活支援課長 各借上住宅自治会の業務内容などを把握した上で、支援金額を定めます。

### 町内の防犯防火対策は

**問** 町内の巡回パトロール体制は。  
**答** 生活環境課長 平日は18人体制で、休日には40人体制で巡回パトロールをします。

**問** 勤務条件を明確にしない中で雇用者を決定した意図は。  
**答** 生活環境課長 消防団員を対象としたアンケート調査結果を基に、町を守る意識の高い方、かつ、職に

ついていない消防団員を雇用しました。今後、一年間実施した後再度検討します。

**問** 町内巡回パトロール員に、一般町民も含めて雇用しては。  
**答** 生活環境課長 初期消火対応は、消防団員の協力が不可欠です。なお、人員確保の観点から、今後の検討課題として取り組みます。

### 指定管理者を決定

郡山市内に設置した仮設養護老人ホーム「東風荘」の管理運営者を社会福祉法人伸生双葉会としました。  
指定期間は、平成28年3月31日までの3年間です。

### 新型インフルエンザを対処

急速なまん延の恐れのある新感染症に対する情報交換や連絡調整を速やかに行なうため、対策本部を町に設置することができま

### 町職員の旅費等を見直す

他市町村からの講演依頼を受け、町職員を派遣した際に不足する旅費差額を支給します。また、本町内で復旧復興に従事する町職員特殊勤務手当も支給

### 消防団員を非常勤職員に

町内の巡回パトロールに従事する消防団員を非常勤の町職員として雇用します。

#### 非常勤職員の報酬額

パトロール員	月額	358,600円
	日額	16,300円

### 消防団員の旅費等を見直す

本町に出動する団員の旅費等を次のとおり見直しました。

#### 町消防団員の費用弁償額(出動1日あたり)

区分	避難指示区域の別	金額	
		4時間以上	4時間未満
災害出動の場合	帰還困難区域	8,700円	6,060円
	居住制限区域	5,400円	4,080円
	避難指示解除準備区域	2,100円	
警戒出動の場合	帰還困難区域	8,200円	5,560円
	居住制限区域	4,900円	3,580円
	避難指示解除準備区域	1,600円	
機械出動の場合	帰還困難区域	7,700円	5,060円
	居住制限区域	4,400円	3,080円
	避難指示解除準備区域	1,100円	
訓練出動の場合	避難指示解除準備区域	1,600円	
旅費額	町職員同様額		

## 報告案件

## 人事案件

### 各会計の補正予算を専決

緊急的に生じた事項に対応するため、一般会計や3つの特別会計の補正予算を専決した旨報告を受けました。

#### 専決した補正予算の概要

<b>一般会計</b> 【歳入】 災害復旧に関する国庫委託金 6,722万円の増 【歳出】 警戒区域解除に伴う仮設トイレなどの環境整備 1,163万円の増 防犯防火パトロール 5,560万円の増	<b>特別会計</b> 国民健康保険事業・公共下水道事業・曲田土地区画整理事業 歳入・歳出ともに、職員給与に関する共済組合負担金分の増
--	---

### 再任 教育委員会委員に庄野富士男さん

賛成多数で同意しました。  
任期は平成29年3月31日までの4年間です。

庄野富士男さん (西原)

### 新任 人権擁護委員に石井京子さん

賛成多数で適任であると決議しました。  
任期は平成28年6月30日までの3年間です。

石井京子さん (毛萇)



平成25年3月25日、午前0時に町境検問所を解除



ズバリ!!

# 町政を問う

7議員が  
質問

3月定例会の一般質問に7議員が登壇し、町の対応や考えなどを問いました。この紙面では、質問した順に質疑応答の要点をお知らせします。

**1 三瓶 一郎 議員** …… 12

- 1. 社会福祉協議会について
- 2. 仮の町について
- 3. 借り上げ住宅について

**2 宇佐神幸一 議員** …… 13

- 1. 高齢者に対する支援等について
- 2. 富岡町災害復興計画(第一次)の取り組み方

**3 黒澤 英男 議員** …… 14

- 1. 財政の健全化、主要施策の進捗状況と町長5期目への所見について

**4 遠藤 一善 議員** …… 15

- 1. 一戸建て復興住宅について
- 2. 郡内高等学校への進学者減少について

**5 渡辺 英博 議員** …… 16

- 1. 除染について
- 2. 復興について

**6 渡辺 三男 議員** …… 17

- 1. 地震津波による金庫流出捜索について
- 2. 今後の除染作業について
- 3. 災害公営住宅の入居時期を示せ

**7 山本 育男 議員** …… 18

- 1. 政治姿勢について

## 特別会計

蛇谷須地区特定環境保全  
公共下水道事業特別会計

**問** 特環下水道の復旧は、期復旧を考慮した結果「下水管改修」が適切であると考えます。

**答** 都市整備課長 早期復旧を考慮した結果「下水管改修」が適切であると考えます。

**問** 現在の介護保険料は、震災以前の約2倍の金額である。

**答** 健康福祉課長 事業運営に関する財源確保のため、基金の取り崩しや一般会計繰入金を増やすなどの対応を今後協議します。

**問** 減免措置期間が終了した際、町民の負担が増すことから、今後の本特別会計事業の運用方針を定めては。

**答** 町長 「明日への希望」を祈念して開催した希望の集いも好評を得たことも事実ですが、今後、慰霊祭の取り組みを充実し、両式典のあり方を慎重に協議します。

## 住民感情に配慮する追悼式を

**問** 「東日本大震災追悼式・咲くら希望の集い」の企画および運営は、**答** 総務課長 追悼式等の開催にあたり、町は実行委員会を設置



「東日本大震災追悼式・咲くら希望の集い」(平成25年3月9日開催)

し、式典の企画を立案しました。また、本式典の主催は町であり、社会福祉協議会の傘下団体「おだがいさまセンター」に運営の協力依頼をしました。

**問** 追悼式は粛々と慰霊を鎮魂すべきものであり、単なる記念事業の一つとしてはならない。

**答** 総務課長 両式典の開催運営等については賛否両論挙げられていますので、反省を活かし、次年度の実施に向け、再度協議します。

**問** 両式典を同日・同会場開催とせず、分けて実施すべきだったのでは。

**答** 町長 「明日への希望」を祈念して開催した希望の集いも好評を得たことも事実ですが、今後、慰霊祭の取り組みを充実し、両式典のあり方を慎重に協議します。

## 平成24年度 各会計別予算の状況

会計別	補正額	補正後の予算額
一般会計	▲1億9,847万円	79億6,824万円
国民健康保険	1億604万円	29億838万円
公設地方卸売市場	—	2万円
蛇谷須特環下水道	▲795万円	2,373万円
公共下水道	▲1,478万円	5億4,473万円
農業集落排水	▲1,567万円	9,536万円
曲田土地区画整理	▲3万	2,236万円
介護保険	▲1億6,175万円	14億5,519万円
後期高齢者医療	168万	4,110万円
仮設診療所	▲2,278万円	6,216万円
介護サービス事業	33万円	463万円
合計	▲3億1,338万	131億2,590万円



宇佐神 幸一 議員

## 問 高齢者に対する支援は

## 答 より一層、支援の充実を図る

**問** 高齢者支援の効果と評価は。  
**答 町長** 避難生活の長期化に伴い、心身ともに疲弊している高齢者の皆さまに、決して満足のいくもので

**問** これまでの高齢者支援の実績は。  
**答 町長** 今年度は、高齢者サポートセンターを活動拠点とした見守り活動や郡山市およびいわき市内での訪問活動、健康相談会の開催、町や社会福祉協議会による介護サービスの提供、紙おむつ購入費の補助、緊急通報システムの設置などに加え、いわき市に高齢者サポートセンター内に養護老人ホーム東風荘の開所など事業を展開しました。

**問** 高齢者支援の効果と評価は。  
**答 町長** 避難生活の長期化に伴い、心身ともに疲弊している高齢者の皆さまに、決して満足のいくもので

**問** 借上住宅に居住する高齢者への支援は。  
**答 町長** 高齢者が集う機会を設け、健康体操などを開催していますが、会場までの移動手段などの問題があり、参加者が少ないのが現状です。  
**問** 高齢者が集う会場までの移動手段をタクシーや民間業者へ委託し、多くの方が参加できる体制を整えては。  
**答 町長** 社会福祉協議会などの関係機関と連携を図り、民間業者への委託も視野に入れながら検討します。

**問** 仮の町構想には、学校も一緒に考えているか。  
**答 教育長** 仮の町は受入自治体と本町民が生活を「共生」するため、受入自治体の行政機能の低下、避難者と受入先住民との間にあつれきが生じないよう配慮していかなければなりません。学校や病院などは受入先の施設などの活用を求めていくものとし、新たに建設することは、今後検討します。

**問** 町へ早期帰還を願う高齢者への対応は。  
**答 町長** 自宅に戻られる方、震災や津波の被害、放射線量によって自宅へ戻られない方など、各々状況が異なりますので、それぞれの状況に応じて自宅へ戻る、あるいは町内の低線量地区の災害公営住宅に居住していただくことで対応します。  
**問** 新たな土地で生活を希望する高齢者には。  
**答 町長** 事情により現在の避難先での生活を続ける高齢者にも、これまで同様支援を続け、帰還条件が整った際にそれぞれの判断で帰還していただきたいと考えています。

**問** 自立した生活や生活再建を促すための計画を、世代層や年齢層に合わせて作成しては。  
**答 町長** 本格的な除染やインフラ復旧など、生活環境の整備を加速させるため、3年間の具体的な施策を示す実施計画を作成し、復興計画を具現化します。

**問** 町災害復興計画を具現化するための諸施策は。  
**答 町長** 本格的な除染やインフラ復旧など、生活環境の整備を加速させるため、3年間の具体的な施策を示す実施計画を作成し、復興計画を具現化します。

**問** 町災害復興計画の取り組み方は。  
**答 町長** 町民個々の問題や各世代間において抱く問題などは複雑かつ多岐にわたっており、十分に把握しきれない状況です。今後、町民の要望にきめ細やかに対応するため、町民アンケートの実施や町民懇談会などを通じて、世代層、または年齢層に合わせたニーズの把握に努め、これからの生活に役立てられる計画づくりを検討していきます。

**問** 町災害復興計画の取り組み方は。  
**答 町長** 町民個々の問題や各世代間において抱く問題などは複雑かつ多岐にわたっており、十分に把握しきれない状況です。今後、町民の要望にきめ細やかに対応するため、町民アンケートの実施や町民懇談会などを通じて、世代層、または年齢層に合わせたニーズの把握に努め、これからの生活に役立てられる計画づくりを検討していきます。

### 問 町災害復興計画の取り組み方は 町民アンケートや 住民説明会の意見を反映



三瓶 一郎 議員

## 問 社会福祉協議会の活動の現状は

## 答 高齢者を訪問し生活支援を実施

**問** 町社会福祉協議会の実態と現状は。  
**答 町長** 避難所対応や応急仮設住宅入居者への生活支援、郡山市内での介護保険事業の再開、福島市内に居住する高齢者世帯の訪問を行っていました。  
**問** 現在、いわき地区で本格的な生活支援にあたるための準備を行なっています。  
**問** 民生委員の活動状況は。  
**答 町長** 現在、民生委員は全国各地に避難していますが、震災前に担当していた区域の要援護者に対して電話や手紙での状況確認や相談等の業務を実施しています。

**問** 借上住宅の保全や修繕は自己負担か。  
**答 町長** 借上住宅の補修費や修繕費は、借主の瑕疵によるものを除き、当該物件の所有者が負担することが原則であり、個人負担は無いものと理解します。

### 問 借上住宅の 修繕費は 所有者が負担

**問** 借上住宅の保全や修繕は自己負担か。  
**答 町長** 借上住宅の補修費や修繕費は、借主の瑕疵によるものを除き、当該物件の所有者が負担することが原則であり、個人負担は無いものと理解します。

**問** 仮の町構想には、学校も一緒に考えているか。  
**答 教育長** 仮の町は受入自治体と本町民が生活を「共生」するため、受入自治体の行政機能の低下、避難者と受入先住民との間にあつれきが生じないよう配慮していかなければなりません。学校や病院などは受入先の施設などの活用を求めていくものとし、新たに建設することは、今後検討します。

**問** 仮の町構想には、学校も一緒に考えているか。  
**答 教育長** 仮の町は受入自治体と本町民が生活を「共生」するため、受入自治体の行政機能の低下、避難者と受入先住民との間にあつれきが生じないよう配慮していかなければなりません。学校や病院などは受入先の施設などの活用を求めていくものとし、新たに建設することは、今後検討します。



三春校での授業風景

**問** 仮の町構想には、学校も一緒に考えているか。  
**答 教育長** 仮の町は受入自治体と本町民が生活を「共生」するため、受入自治体の行政機能の低下、避難者と受入先住民との間にあつれきが生じないよう配慮していかなければなりません。学校や病院などは受入先の施設などの活用を求めていくものとし、新たに建設することは、今後検討します。

**問** 子ども達の心のケアは。  
**答 教育長** 富岡小中学校三春校では、生徒指導委員会で悩みや不安への対応を全教職員が行なうとともに、スクールカウンセラーによるカウンセリングや家庭訪問を行なっています。

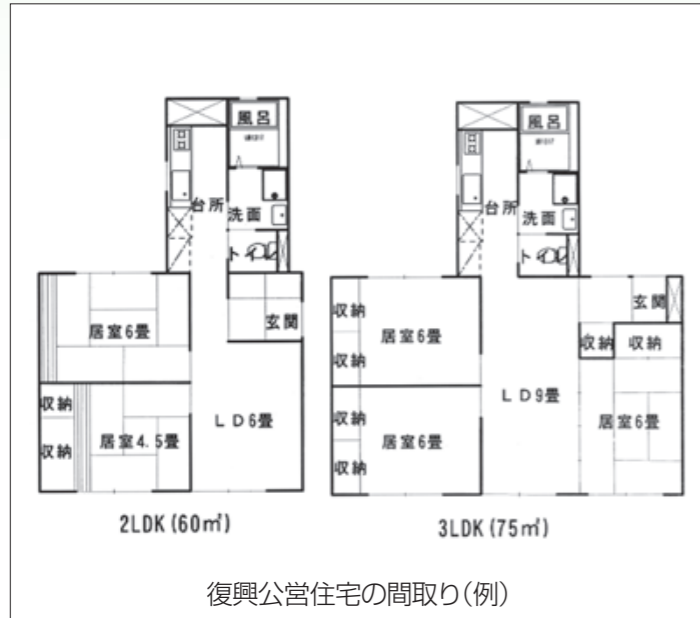
**問** 子ども達の心のケアは。  
**答 教育長** 富岡小中学校三春校では、生徒指導委員会で悩みや不安への対応を全教職員が行なうとともに、スクールカウンセラーによるカウンセリングや家庭訪問を行なっています。



遠藤 一善 議員

## 問 一戸建て復興住宅に対する取り組み方針は

## 答 実現に向けて積極的に協議



**問** 県営災害復興住宅はマンションタイプの発注だが、町営も含め、一戸建てタイプの災害復興住宅計画はあるか。

**答** 町長 一戸建て災害復興住宅の建設については、現在のところ福島県としての計画はありません。また、町内建設分も、随時、意向調査

**問** 県営災害復興住宅はマンションタイプの発注だが、町営も含め、一戸建てタイプの災害復興住宅計画はあるか。

**答** 町長 一戸建て災害復興住宅の建設については、現在のところ福島県としての計画はありません。また、町内建設分も、随時、意向調査

**問** 環境保全公共下水道事業および農業集落排水事業は、現地の放射線量や除染作業の進捗状況を勘案し決定。

**答** 町長 歳出予算の削減と公債費の新規借入を抑制し町財政健全化を図ってきましたが、東日本大震災と原発事故により大きな政策転換を迫られることになりました。現時点では、子育て世代の人口流出や、原子力政策等が不透明であり、将来的な財政見通しを立てることは困難です。また、主要施策の進捗は次のとおりです。

**問** 帰還困難区域を考慮し、10年先を見据えた一戸建て住宅モデルを郡内に整備し、帰還を望む町民に示すべきでは。

**答** 町長 今後、中期的な視点にたった公営住宅の建設を積極的に国や県に提案し、実現に向けて最大の傾注をします。また、双葉郡内町村の垣根をなくし、放射線量の低い広野町に郡内町村民を集約し、そこから各々のふるさとに帰るといった案を広野町長に伝えています。



黒澤 英男 議員

## 問 町財政の健全化と主要施策の進捗状況は

## 答 原発事故により大きな政策転換が迫られる

**問** 町長が就任以来力を入れてきた、町財政の健全化と主要施策の進捗状況は。

**答** 町長 歳出予算の削減と公債費の新規借入を抑制し町財政健全化を図ってきましたが、東日本大震災と原発事故により大きな政策転換を迫られることになりました。現時点では、子育て世代の人口流出や、原子力政策等が不透明であり、将来的な財政見通しを立てることは困難です。また、主要施策の進捗は次のとおりです。

**問** 環境保全公共下水道事業および農業集落排水事業は、現地の放射線量や除染作業の進捗状況を勘案し決定。

**答** 町長 歳出予算の削減と公債費の新規借入を抑制し町財政健全化を図ってきましたが、東日本大震災と原発事故により大きな政策転換を迫られることになりました。現時点では、子育て世代の人口流出や、原子力政策等が不透明であり、将来的な財政見通しを立てることは困難です。また、主要施策の進捗は次のとおりです。

**問** 帰還困難区域を考慮し、10年先を見据えた一戸建て住宅モデルを郡内に整備し、帰還を望む町民に示すべきでは。

**答** 町長 今後、中期的な視点にたった公営住宅の建設を積極的に国や県に提案し、実現に向けて最大の傾注をします。また、双葉郡内町村の垣根をなくし、放射線量の低い広野町に郡内町村民を集約し、そこから各々のふるさとに帰るといった案を広野町長に伝えています。



東日本大震災による大津波で壊れた防波堤

**問** 町長5期目を願う声もあるが、現在は熟慮、後援会と相談し結論を出す

**答** 町長 町長5期目を願う声もあるが、現在は熟慮、後援会と相談し結論を出す





渡辺 三男 議員

## 問 震災直後の捜索活動は

## 答 警察の指揮の下で

**問** 震災直後に実施した捜索活動は。  
**答 町長** 遺体捜索活動は、双葉警察署指揮班長のもと、捜索活動箇所や業者の配置を作業当日に決定し、警察官とともに実施しました。

**問** 遺体捜索のため警察や自衛隊、業者所有バックホーが一組となつて慎重に捜索を進める中、一台のバックホーだけがひとり行動で富岡川下流から今村病院まで一目散に進み金庫を引きあげ、その後、駅周辺の遺体捜索に合流したと聞いている。  
**答 町長** 捜索活動で発見された貴重品は、双葉警察署で拾

得物として保管し、所有者が判明次第、返却しています。捜索活動は、前述のとおり警察官立会いの下で行なっていますので、個人の金庫を捜索することは、一切ありません。

**問** 町が特定の一業者を捜索活動に加えるよう本町の建設業協会に依頼した行為をどう考えるか。  
**答 副町長** 残念ながら、捜索依頼に関する経過を知り得ていませんので、憶測となりませんが、震災当時は、建設業協会加盟業者の所在や営業状況を把握できなかったと思います。数社の営業状況を把握していたとすれば協力体制の確認をすべ

きですが、仮に一業者しか状況を把握することができない場合は、その一社を選定し協力依頼をしたのではないかと思います。

## 問 今後の除染作業は地元企業を優先的に

**問** 不適切な除染作業の防止や雇用の場の確保・拡大の観点からも除染作業は町内建設業者とすべきでは。  
**答 町長** 不適切な除染の防止や事故防止、住民の対応および安心の観点からも、本町建設業協会を窓口として、土地カンのある地元企業作業員を優先的に参加できるように環境省

に働きかけます。

## 問 住民意向の反映を快適な生活環境を提供

**問** 住民意向調査結果の反映を。  
**答 町長** 住民意向調査結果を顕著に受け止め、帰還希望者が早期に帰還できるように、更には、戻らない・判断がつかないという方々が安心して戻りたくなるような魅力的な町づくりを進めます。

**問** 町村合併は郡内町村の連携をいれているか。  
**答 町長** 町村合併を視野にいれている。

**問** 町村合併は郡内町村の連携をいれているか。  
**答 町長** 町村合併を視野にいれている。

## 問 双葉郡を経済特区に更なる要望

あると思われます。しかし、個々の自治体での復旧、復興には限りがあり、人口減少や財源確保などの問題等が危惧されますので、広域的な連携が不可欠です。

**問** 双葉郡を経済特区とするよう国へ要望しては。  
**答 町長** 東日本大震災復興特別区域法や福島復興再生特別措置法に基づく税制の優遇や規制緩和などの特別な復興特区制度の活用を図るとともに、更なる発展のため、双葉郡を限定とする復興特区の制度化を国に要望します。

## 問 災害公営住宅の入居時期は一日も早い整備と供給を国県に強く要望

**問** 災害公営住宅の入居時期は一日も早い整備と供給を国県に強く要望

**問** 災害公営住宅の入居時期は一日も早い整備と供給を国県に強く要望  
**答 町長** 町の復興計画では、郡山市、いわき市、本町に生活拠点を整備し、町内外に災害公営住宅の整備を検討しています。郡山市およびいわき市の災害公営住宅は、県営住宅として整備し、町内の低線量地域に整備する住宅は、比較的自由度の高い町主体での整備を考えていますが、当面町内の住宅建設は着工できないことから、県営の災害公営住宅を活用すること



中層住宅のイメージ



渡辺 英博 議員

## 問 不適切な除染作業の再発防止策は

## 答 監視を強化

**問** 不適切な除染を防止する管理監督体制は。  
**答 町長** 国は除染適正化推進本部を設置し、環境省内における管理体制の強化と管理監督員を増員し、不適切な除染作業の防止に努めます。

## 問 除染作業員の賃金は最低賃金を担保

**問** 除染作業員賃金は、県の最低賃金を担保されているか。  
**答 町長** 除染作業員には労賃とは別に特殊勤務手当が支払われます。

当町で実施した先行除染に関して、環境省と元請業者間では県最低賃金が担保されていると報告を受けています。

## 問 農林地の除染は結果を踏まえて

**問** 農地や山林の除染の工程を示せ。  
**答 町長** 国が示す除染計画では、避難指示解除準備区域および居住制限区域内の農地や山林の除染は、平成25年度から26年度までの2年間で、生活圏周辺20メートル範囲の除染を行なうとしています。

**問** 町へ帰還する条件の一つである「追加被ばく線量値」が、国と町で異なるが。  
**答 町長** 国は長期的な目標値としていますが、追加被ばく線量値を年間1ミリ

## 問 目標とする追加被ばく量は国と町は同じ目標

**問** 目標とする追加被ばく量は国と町は同じ目標  
**答 町長** 国は長期的な目標値としていますが、追加被ばく線量値を年間1ミリ

## 問 除染作業を地元企業に優先的に参加を国に要望

シールドとしており、国と町は同じ目標値となっています。『除染なくして、帰町なし』の強い信念で一刻も早く帰還できるように、継続的に徹底した除染を国に強く求めます。

**問** 除染作業に地元企業を参加させては。  
**答 町長** 除染作業員の確保や不適切な除染作業の防止、住民対応などの観点からも、土地カンのある地元企業作業員が優先的に参加できるように環境省に働きかけます。

**問** 町村合併は郡内町村の連携をいれているか。  
**答 町長** 町村合併を視野にいれている。

## 問 住民意向の反映を快適な生活環境を提供

**問** 住民意向調査結果の反映を。  
**答 町長** 住民意向調査結果を顕著に受け止め、帰還希望者が早期に帰還できるように、更には、戻らない・判断がつかないという方々が安心して戻りたくなるような魅力的な町づくりを進めます。

**問** 町村合併は郡内町村の連携をいれているか。  
**答 町長** 町村合併を視野にいれている。

**問** 町村合併は郡内町村の連携をいれているか。  
**答 町長** 町村合併を視野にいれている。

## 問 双葉郡を経済特区に更なる要望

あると思われます。しかし、個々の自治体での復旧、復興には限りがあり、人口減少や財源確保などの問題等が危惧されますので、広域的な連携が不可欠です。

**問** 双葉郡を経済特区とするよう国へ要望しては。  
**答 町長** 東日本大震災復興特別区域法や福島復興再生特別措置法に基づく税制の優遇や規制緩和などの特別な復興特区制度の活用を図るとともに、更なる発展のため、双葉郡を限定とする復興特区の制度化を国に要望します。

## 問 災害公営住宅の入居時期は一日も早い整備と供給を国県に強く要望

**問** 災害公営住宅の入居時期は一日も早い整備と供給を国県に強く要望

**問** 災害公営住宅の入居時期は一日も早い整備と供給を国県に強く要望  
**答 町長** 町の復興計画では、郡山市、いわき市、本町に生活拠点を整備し、町内外に災害公営住宅の整備を検討しています。郡山市およびいわき市の災害公営住宅は、県営住宅として整備し、町内の低線量地域に整備する住宅は、比較的自由度の高い町主体での整備を考えていますが、当面町内の住宅建設は着工できないことから、県営の災害公営住宅を活用すること



山本 育男 議員

## 問 町の再生と復興は町民との協働で

## 答 まちづくりは町民が主体

**問** 政権交代後の国と町との関係は。  
**答** 町長 前政権と同様、復興・復旧に向けた町の基本方針を伝え、国の施策が町民の不利益にならないよう強く要望していきます。

**問** これまで培ってきた国との強い関係を、町政発展のために活かしては。  
**答** 町長 人脈を活かし信頼関係をさらに伸ばしながら、結果を出すように全力投入します。

**問** 本町に企業の誘致を関係町村と連携し取り組む。  
**答** 町長 最先端医療を本町に誘致しては。

**問** どのような姿勢で町政運営を臨むのか。  
**答** 町長 多種多様な課題への取り組みがこれまで以上に求められることになり、被災地、被災者が一体となって

療に限らず、再生可能エネルギーや環境回復、創造、廃炉技術に関する研究開発拠点などは被災地、あるいはその周辺にあるべきであり、そこから研究開発の成果を世界に向けて発信することに意義があると考えます。

**問** 震災関連死や孤独死、絶望死といった悲しい犠牲を出さないようしっかりとした対応を。  
**答** 町長 『ひとりも弱者を出さない』、『命を守る』ことが大事な使命ですので、行政機関と関係機関が連携し、もろもろの課題をしっかりと取り組みます。

**問** 行政組織の見直しと人員配置は。  
**答** 町長 警戒区域見直し後の事務量や

**問** 国に町の意見を問題提起する。  
**答** 町長 国も「被災自治体提案から学ぶことが多々ある」と伺っていますので、引き続き、国へ問題提起します。

私たちの現状を広く日本、全世界に発信し続け、理解を深めていただくことが肝要です。  
そのための取り組みを強化していかねばならないと考えます。

**問** 国に町の提案を認めてもらうことも必要では。  
**答** 町長 国も「被災自治体提案から学ぶことが多々ある」と伺っていますので、引き続き、国へ問題提起します。

**問** 住民の意見を反映する協議会を意見の集約、反映に努める。  
**答** 町長 町づくりは町民主体であるべきだと考えます。そのためにも、町民自らが提案するにとともに、全ての意見を集約、凝縮した町民の考え方を町づくりに反映していきます。

**問** 町復興の要となる子ども達の意見を十分に把握できる仕組みを構築し、まちづくり協議会の充実、

状況を把握し、業務に支障がきたさないよう体制を整えます。

**問** 自分達の手でまちづくりを町民主体。  
**答** 町長 アンケート調査を引き続き行ない、意見の集約を図り、十分に反映できるように努めます。

**問** 自分達の町は、自分たちで決め、自分たちでつくるべきと考えますが。  
**答** 町長 町づくりは町民主体であるべきだと考えます。そのためにも、町民自らが提案するにとともに、全ての意見を集約、凝縮した町民の考え方を町づくりに反映していきます。

**問** 町復興の要となる子ども達の意見を十分に把握できる仕組みを構築し、まちづくり協議会の充実、

## 全国町村議会議長会 自治功労表彰を受賞

平成25年2月6日に開催された全国町村議会議長会定期総会において、地方自治の振興発展に寄与・貢献された功績を称え、15年以上町議員に在職している黒澤英男議員、高橋 実議員の両名が自治功労表彰を受賞されました。

受賞、誠にありがとうございます。



黒澤 英男 議員



高橋 実 議員

# 委員会活動報告

(3月定例会報告分)

### 常任委員会

総務文教常任委員会は平成25年2月28日と4月15日に、産業厚生常任委員会は3月1日と4月16日にそれぞれ開催し、事務事業の執行状況や平成25年度当初予算案などの所管事務の調査を行いました。

### 議会運営委員会

平成25年3月4日に委員会を開催し、3月定例会の日程および提出が予定されている議案について審査しました。

### 議会報編集特別委員会

平成25年3月15日、4月3日、18日、25日の計4回開催し、とみおか議会だより第174号の編集を行いました。



総務文教常任委員会



産業厚生常任委員会

# 原子力発電所等に関する特別委員会

平成25年1月28日および3月4日に特別委員会を開催し、町および東京電力(株)より説明を受けました。



平成25年1月28日開催

## 町より説明を受けた内容

- 区域再編に係る諸問題に関すること
- 災害公営住宅に関すること
- 賠償の請求時期に関すること
- インフラ整備の進め方に関すること

### 健康管理体制は

**問** 復旧作業に従事する町職員や消防団員の健康管理は。  
**答** 総務課長 健康管理手帳に類する手帳は発行していません。現在、各々で対応するよう指導しています。  
**問** 町長 健康管理は優先課題としていますので、しっかりと取り組めます。

### 町内の防犯防火対策は

**問** 町消防団員による町内巡回パトロール計画は。  
**答** 生活環境課長 巡回パトロールは、町内に滞在する時間を制限し、元団員を含めた3班体制で行ないます。  
**問** 町消防団員を期限付き町職員として採用しては。  
**答** 町長 巡回パトロール従事者を確保するため、検討します。

**問** 防護服の着用を義務付けしては。  
**答** 町長 『町民の健康管理を徹底して行うことを前提に区域を見直す』と国に強く申し入れていきますので、今後も、適切な対応を国に求めます。  
**問** 区域再編後、町内での火災は、消防団員が対応するのか。  
**答** 生活環境課長 町内の火災は広域消防の業務です。町消防団は後方より援護することになりますが、関係機関と協議します。

### 一時立入りの時は

**問** 特別危険手当を支給するのか。  
**答** 総務課長 現在も特殊勤務手当を支給していますが、区域再編に伴い、条例等の整備が必要です。  
**問** 消防団員が不足しているのでは。  
**答** 生活環境課長 元消防団員も含めた体制作りを行ないます。  
**問** 消防団員が防犯対策に従事するのか。  
**答** 生活環境課長 赤色灯装備の消防団員が防犯対策に従事する場合があります。  
**問** 自警団を結成しては。  
**答** 生活環境課長 各行政区に対し、自警団の結成を促すことは考えていません。

**問** 帰還困難区域へ一時立入りや通過に関する許可申請は、その都度行なうのか。  
**答** 生活支援課長 従前より緩和した対応ができるように通

行許可証の発行について国と協議しています。

に、町単独で放射線を測定し、積極的に町民に周知します。

**問** 顔写真付きの住民基本台帳カードが身分証明として使用できることを周知しては。  
**答** 健康福祉課長 住民基本台帳カードの取得率が低いので、広報に努めます。

**問** 『自己責任で一時立入りをすること』と町民に明確に伝え、同意書を交わしては。  
**答** 生活支援課長 現在、同意書を交わすまでは至りませんが、検討します。

**問** 野生化した家畜の捕獲計画は。  
**答** 産業振興課長 家畜の捕獲は平成25年3月中旬を完了目標とし、町民が安心して一時立入りできるように努めます。

**問** 倒壊寸前の塀などによる事故が発生しないように注意喚起をしては。  
**答** 都市整備課長 一時立入りする際には、十分気をつけるよう町民に対し注意喚起します。

**問** 町道沿線の草木の放射線量は。  
**答** 都市整備課長 高い放射線量が測定された地域も一部あります。

**問** 放射能が付着しているごみの対応は。  
**答** 生活環境課長 仮置場や仮設処理場が決定していない段階では、各家庭で保管せざるをえません。

**問** 顔写真付きの住民基本台帳カードが身分証明として使用できることを周知しては。  
**答** 健康福祉課長 住民基本台帳カードの取得率が低いので、広報に努めます。

**問** 『自己責任で一時立入りをすること』と町民に明確に伝え、同意書を交わしては。  
**答** 生活支援課長 現在、同意書を交わすまでは至りませんが、検討します。

### 今後の居住は

**問** 町の復旧作業に従事する町職員の拠点は。  
**答** 町長 低線量地域に拠点を設け、本格的除染等にあたります。  
**問** 居住に関する長期的計画は。  
**答** 町長 県は5千戸の災害公営住宅を建設する計画ですが、規模や棟数など具体的に示されていませんので、今後、国県に強く求めます。

**問** 県営災害公営住宅への入居基準は。  
**答** 企画課長 県より入居基準や家賃等が示されています。分かり次第町民に周知します。

**問** 一戸建て災害公営住宅を希望する町民の意向を反映するのか。  
**答** 企画課長 用地の確保等の課題はありますが、県に対し再度要望します。

**問** 自己再建を積極的に取り組む町民に支援を。  
**答** 企画課長 現時点では、特に財政支援策がありません。今後、協議会等で議論します。

**問** 精神的損害額の引き上げを東京電力(株)に要望しては。  
**答** 産業振興課長 現在の精神的損害賠償額には、生活費も含まれています。『精神的損害賠償と生活費を分けること』または、『精神的損害賠償額を増加すること』を、引き続き東京電力(株)へ要望します。

### 損害賠償は

**問** 賠償に関する資料を分かりやすく作成し、町民に丁寧な説明を。  
**答** 産業振興課長 東京電力(株)に対し、引き続き改善を求めます。

**問** 精神的損害額の引き上げを東京電力(株)に要望しては。  
**答** 産業振興課長 現在の精神的損害賠償額には、生活費も含まれています。『精神的損害賠償と生活費を分けること』または、『精神的損害賠償額を増加すること』を、引き続き東京電力(株)へ要望します。

**問** 精神的損害賠償額を増加すること。  
**答** 産業振興課長 現在の精神的損害賠償額には、生活費も含まれています。『精神的損害賠償と生活費を分けること』または、『精神的損害賠償額を増加すること』を、引き続き東京電力(株)へ要望します。

**問** 精神的損害賠償額を増加すること。  
**答** 産業振興課長 現在の精神的損害賠償額には、生活費も含まれています。『精神的損害賠償と生活費を分けること』または、『精神的損害賠償額を増加すること』を、引き続き東京電力(株)へ要望します。

**問** 精神的損害賠償額を増加すること。  
**答** 産業振興課長 現在の精神的損害賠償額には、生活費も含まれています。『精神的損害賠償と生活費を分けること』または、『精神的損害賠償額を増加すること』を、引き続き東京電力(株)へ要望します。

# 想定される 懸案事項を慎重に協議

平成24年12月定例会以降、全員協議会を2回開催し、区域再編に関する事項について議論しました。

ここでは、質疑が行われた内容のいくつかをご紹介します。

回数	開催年月日	付議された案件	備考
第1回	平成25年2月22日	●区域再編に関する住民説明会の結果について	非公開
第2回	平成25年3月4日	●3月定例会提出予定議案の説明について ●その他(区域再編後に懸念される事項)	公開



帰還困難区域の状況

**問** 乳幼児および高齢者を持つ世帯は一時帰宅時に大変苦労しているが。

**答** 健康福祉課長  
乳幼児等はいわき市、

**一時立入時は**

**問** 今後、控除しない数値を採用し、立入りのしおりに掲載していきます。

**答** 都市整備課長  
今後も、控除しない数値を採用し、立入りのしおりに掲載していきます。

**問** 町は、遮へい率を控除しない放射線量数値を採用すべきでは。

**答** 町長 健康管理を医学的・科学的見地から情報発信するように国に厳しく申し入れをしています。

**健康管理は**

**問** 原発作業従事者と同等の検査を行なうべきでは。

**答** 町長 健康管理を医学的・科学的見地から情報発信するように国に厳しく申し入れをしています。

**問** 後に賠償基準が見直され、先に同意した方が損をするようなことが発生した際は、遡及措置を行なうのか。

**答** 東京電力株  
今の賠償基準でご理解をいただけるよう努めます。

**問** 賠償内容に合意した項目ごとで賠償請求できるか。

**答** 東京電力株  
包括請求項目である「精神的損害」就労不能損害「その他実費」は一つとして取り扱いますが、土地、家屋は別々に請求することができます。

**問** 中間指針で示されていない就労損害等の終期は。

**答** 東京電力株  
その時点で判断することになっていきます。

**問** 放置車輛の取扱いが未解決だが。

**答** 東京電力株  
リサイクル法や廃棄物処理法などにより、行政でしか行なえない部分もありますので、環境省と連携を図り、責任を果たします。

**問** 線量計の貸出も行なうのか。

**答** 生活支援課長  
放射線量計の台数を確保し、従来同様貸出を行ないます。

**問** 町が託児所を設置するののか。

**答** 健康福祉課長  
各市が設置している託児所を利用することから、運営は各市で行ないます。また、休日対応について調整をしています。

**問** 町内の健康を第一に考え、町主導による高放射線量地域の桜の観賞を中止しては。

**答** 町長 桜の観賞は、国の強い進言や町民の多くが希望していますので実施します。

**問** 町民の健康を第一に考え、町主導による高放射線量地域の桜の観賞を中止しては。

**答** 町長 桜の観賞は、国の強い進言や町民の多くが希望していますので実施します。

**問** 町内の健康を第一に考え、町主導による高放射線量地域の桜の観賞を中止しては。

**答** 町長 桜の観賞は、国の強い進言や町民の多くが希望していますので実施します。



桜の観賞にそなえ樹木を除染



平成25年3月4日開催

**東京電力株より説明を受けた内容**

○福島第一原発1～4号機の廃止措置等に向けた中長期ロードマップ進捗状況

**問** 「津波や地震を起因とする建物の全壊や半壊などを控除する」としているが、2年が経過する今、区別はむずかしい。全ての建物を全額賠償すべきでは。

**答** 東京電力株  
今後、損壊程度の基準を設け、早急解決に向け取り組みます。

**問** 東京電力株社員は賠償請求を自粛していると聞か。

**答** 東京電力株  
社員も被災された町民ですので、公平公正な対応をしています。

**問** 除染に伴う家屋の解体費用は。

**答** 東京電力株  
所有者の意思の確認と国の方針を確認し、しっかりと検討します。

**問** 後に賠償基準が見直され、先に同意した方が損をするようなことが発生した際は、遡及措置を行なうのか。

**答** 東京電力株  
今の賠償基準でご理解をいただけるよう努めます。

**問** 賠償内容に合意した項目ごとで賠償請求できるか。

**答** 東京電力株  
包括請求項目である「精神的損害」就労不能損害「その他実費」は一つとして取り扱いますが、土地、家屋は別々に請求することができます。



放置車輛の取扱いは

# 議会はここで開催！

平成25年4月以降、旧福島地方法務局郡山支局庁舎を本町議場として定例会等を開催します。  
是非、議会を傍聴してください。



## 会場までのアクセス



- 旧福島地方法務局郡山支局庁舎 郡山市桑野2の1の1
- 富岡町議会事務局 郡山市大槻町字西ノ宮48-5

# ちよとひとと

## みなさまの声

ご意見等をお寄せいただきましたのでご紹介します。

## 県立富岡高校の現状

富岡高校PTA会長  
坂本 秀雄



平成24年度卒業式を終え、地元富岡の学び舎に通った生徒がいなくなりました。現在もサテライト校として県内外、4ヶ所に分かれ、富高はひとつのスローガンを胸に懸命に子ども達は頑張っています。

猪苗代で活動を継続したバドミントン部は国際大会やインターハイで優勝。福島北高やいわき明星大、三島長陵高もそれぞれのサテライト校で輝かしい成績をおさめています。

平成25年度からはサテライト校でスタートした新入生たちが地元富岡の校舎に通うことなく、親元をはなれての寮生活、同級生が一つの校舎にいられないなど、経験をしたことがない学校生活。間借りしている高校に気を遣い少ない生徒で十分な部活動ができない中、輝かしい成績を残した先輩達に負けまいと頑張っている姿は、富岡町の誇りです。中高一貫教育のサポートを強く町と県に訴え、少しでも子ども達が頑張れるよう、PTAとしても応援しています。

地元高校の存続の危機をいわき明星大サテライト校で校舎をともしする双葉高校・翔陽高校PTA会長と連携し、強く環境改善を県教育委員会に訴えています。

どうぞ皆さん! 富岡高校OBのみならず、翠園会を通し地元高校のバックアップをお願いします。

## 今回の議会だより表紙写真を

# 大募集

### 応募締切日

平成25年  
7月16日(火)まで

応募方法などについては、  
議会事務局までお問い合わせください。

電話 0120-33-6466

- 発行責任者 議長 宮本皓一
- 議会報編集特別委員会
- 委員長 高野 泰
- 副委員長 宇佐神幸一
- 委員 早川恒久
- 委員 遠藤一善
- 委員 安藤正純
- 委員 山本育男

野にも山にも春がうまれ  
ていると実感する季節とな  
りました。

表紙には、三春町で行な  
われまして小・中学校の入  
学式の様子を掲載しました。  
先生から名前を呼ばれ大き  
な声で「ハイ」と元気に返  
事する新入生の明るく希望  
に満ちた姿を見て、この困  
難を乗り越え立派に成長し  
て欲しいと願いました。

さて、4月からは区域再  
編後の財物賠償が開始され  
ますが、町民の皆さまの再  
出発に明るい未来が開ける  
ことをお祈り申し上げます。

(安藤 正純)



# みんなの声

みなさまの声をお聞かせ下さい!

編集委員会では、議会に対する町民の声を議会だよりに掲載したいと考えております。議会傍聴時の感想等なんでも結構ですでお声をお寄せ下さい。

この印刷物は、FSC®の基準に従って認証され、適切に管理された森からの木材を含んだ用紙を使用して印刷しています。



富岡町公式HP  
[災害版]



富岡町 で 検索